夢や希望を胸に新たな第一歩

～令和３年南九州市成人式～

１月３日､知覧文化会館で成人式を開催しました。今回は、新型コロナウイルス感染症の影響で、規模を縮小して行いました。

当日は、新成人265人が出席し、実行委員の角大基さんと大原実夕さんが、新成人を代表して今後の抱負や家族・周囲の方々への感謝の気持ちを述べられました。

新たな門出を迎えた皆さんの今後の活躍が期待されます。

▲式の企画・運営に携わった成人式実行委員の皆さん

▲司会進行の佐尾奨太さんと泊明佳さん

▲新成人を代表してスピーチする角大基さんと大原実夕さん

～ 出身中学校別の記念写真 ～

穎娃中学校

川辺中学校

青戸中学校

別府中学校

知覧中学校

県 知事賞　W受賞！おめでとう

～川辺中学校（理科に関する研究記録展）、霜出小学校（学校環境緑化・学校林等活動コンクール）～

川辺中学校の生徒４人（尾込七星さん、萩原蓮さん、室屋菖さん、尾込蒼空さん）が、第68回「理科に関する研究記録展」で、最高賞の県知事賞を受賞しました。４人は、校区内の水路に生息している希少種、「オキチモズク」の生態について、数年間、継続的に研究を行っており、その研究成果をまとめた作品が高く評価されました。

霜出小学校が学校環境緑化・学校林等活動コンクールで県知事賞を受賞しました。霜出小は学校林を所有しており、PTA事業部と「おやじの会」が中心となって、簡易トイレ、遊歩道の設置、モミジやクヌギなどの落葉樹の植樹を行い、子供たちが活動できる環境づくりをしています。学校林では、学校行事や学習活動、親子での自然体験活動を行っており、その充実した活動が高く評価されました。

▲県知事賞を受賞した川辺中学校の生徒4人

▲県知事賞を受賞した霜出小学校の児童やおやじの会の方々

認 知症について学びました

～若年性認知症講演会～

11月28日、知覧文化会館で若年性認知症講演会が開催されました。県若年性認知症支援コーディネーターの堀之内広子先生が「認知症は高齢者だけの病気ではありません」と題して、若年性認知症の症状、利用できる制度やサービス、困った時などの相談窓口について講演しました。参加者からは、「症状が多く他の病気と間違われやすいことや経済的支援など高齢者とは異なる課題があることが分かった」、「相談窓口がどこか分かった」などの声が聞かれました。

▲講師より若年性認知症について学ぶ参加者

旭 日単光章を受章

～井料友平さん　88歳高齢者叙勲～

12月21日、南九州市川辺町の井料友平（ゆうへい）さんが旭日単光章（きょくじつたんこうしょう）を内閣総理大臣から授与され、市長室で市長が伝達しました。

井料さんは、昭和55年８月から平成４年８月までの３期12年の長きにわたり川辺町議会議員を務められました。この間、さまざまな行政課題の解決などに尽力され、住民福祉の向上や地域の活性化に大きく貢献した功績が認められたものです。

▲９月に88歳を迎え、受章を喜ぶ井料友平さん(左)

灯れ、安全の光！

～薄南工高生が交通安全電光掲示板を製作～

12月22日、南九州警察署にて交通安全電光掲示板の点灯（除幕）式が行われました。

道路利用者の安全意識の高揚を図るため、薄南工業高校が掲示板を製作し、交通安全協会や安全運転管理協議会などの協力により、南九州警察署の正門前に設置されました。当日は参加者による街頭キャンペーンも実施され、ドライバーや歩行者の方々へ安全グッズを配りました。

▲警察署正面に設置した電光掲示板の前に並ぶ警察署職員や薄南工高生ら

手ぬぐいでまちのみりょく発信

～薄南工業高校からバス会社へ寄贈～

市は、南九州市の知名度向上とイメージアップのため、さまざまな用途に展開できる手ぬぐいに着目し、市のロゴマークを入れて作成しました。

この手ぬぐいをものづくりで特色を持つ薄南工業高校が文化祭の作品材料として利用したところ「あづま袋」に展開され、12月7日に薄南工業高校よりまちの魅力発信に利用してもらいたいとの思いから地元バス会社の南薩観光㈱へ手作りのあづま袋が寄贈されました。

▲コロナ禍で頑張っている先輩の南薩観光㈱菊永正三社長にあづま袋を手渡す薄南工高生

朝市で地域を元気に！

～知覧まちおこし朝市の開催～

薩摩英国館駐車場では、毎月第４日曜日に「知覧まちおこし朝市」が開催されています。薩摩英国館の田中京子さん発起の元、（株）さくら知覧園の若松由美恵さんが、朝市で少しでも地域がにぎやかになればと地元出店者数人とスタートして４年目。参加者からも「もうけは二の次、まちが元気になれば」と話していました。採れたて新鮮野菜や手作り雑貨、焼き芋などを買い求める観光客や地元住民でにぎわいをみせていました。

▲次回は１月24日に午前７時30分から２時間開催予定、ぜひお越しください！

休憩所やバス停で利用します！

～薄南工高生がベンチ製作～

12月24日、薩南工業高校建築科３年生７人が製作したベンチの寄贈式が市役所で行われました。生徒代表として建築科３年生の西秀隆さんは「今回、課題研究で３年間の集大成としてベンチ４脚を製作しました。少しでも地域の役に立ってもらえば」とあいさつしました。寄贈されたベンチは、知覧武家屋敷の休憩所やひまわりバスのバス停などに設置して利用される予定です。

▲ベンチを製作した薩南工高建築科３年生の皆さん

市役所前に立派な門松！
～知覧町たけのこ振興会～

12月25日、知覧町たけのこ振興会の皆さんにより、市役所知覧庁舎前に新年を迎える立派な門松が飾られました。この取り組みは、門松づくりの伝承と林産物の活用を目的としており、当日は松竹梅や千両、ゆずり葉などをあしらった３段の大きな門松が製作されました。

振興会の射手園武也会長は「コロナ禍で大変な状況だが、健やかに新しい年が迎えられるよう製作しました」と話しました。

▲門松を製作した知覧町たけのこ振興会の皆さん

コロナ禍でも地域イベント開催
～頴娃町宮脇地区で12月灯開催～

12月12日・13日、頴娃町宮脇地区で「12Guts!Do!（12月灯）」のイベントが開催されました。新型コロナウイルスの影響で地区内行事の中止が相次いだことから、この状況下でも実施できる形を地区のNPOが模索し、競わずたすきを繋ぐ「24時間リレーマラソン」と、宅配で地域の食が楽しめる「みやわきEats」を企画。たすきを繋いだ人数は139人、注文を受けた食事数は339食となり、マラソンのゴールに合わせて、大輪の花火が夜空を彩りました。

▲ 12Guts!Do!（12 月灯）の 24 時間リレーマラソンや宅配の様子

スピーチコンテスト入賞者選定
～平和へのメッセージfrom知覧～

今年の「平和へのメッセージfrom知覧第31回スピーチコンテスト」は、新型コロナウイルス感染拡大により、スピーチ発表は中止になりましたが、応募作品の審査を実施し入賞者を選定しました。審査員が１・２次審査で選ばれた中学・高校の部各４人の音声発表による審査を行い、受賞者を決定しました。

●中学の部

最優秀賞　有嶋りん花 さん 鹿児島市立玉龍中学校3年
優 秀 賞　永田　結夢 さん 三島村立三島片泊学園7年
特　　選　黒丸萌々音 さん 霧島市立陵南中学校3年
特　　選　坂元　心麗 さん 鹿児島市立吉野東中学校1年

●高校の部

最優秀賞　横山真由凛 さん 鹿児島県立鶴丸高等学校2年
優 秀 賞　椚山亜莉沙 さん 千葉県立千葉高等学校2年
特　　選　外薗莉佳子 さん 鹿児島実業高等学校2年
特　　選　河村　萌莉 さん 北海高等学校3年

●一般の部

特　　選　村瀬　絵理 さん 東京都

●学校賞

鹿児島県立武岡台高等学校、鹿児島県立川辺高等学校

お茶の力で健康に！
～「知覧茶パワー」販売開始～

南九州市では、市民の健康づくりと知覧茶の付加価値を高めることを目的に知覧茶から抽出したカテキンと健康長寿に期待される葉酸を含む「知覧茶パワー」を株式会社DHCと共同開発し、現在65歳以上の南九州市民約1000人が飲用しています。この「知覧茶パワー」を令和３年１月から知覧茶取扱店などで販売を開始しています。ぜひ、ご購入ください。販売価格：700円（税込）／1袋（１カ月分）

▲「知覧茶パワー」で健康に

【問】南九州市茶業課　☎0993-58-7070